

衛生年報

令和 4 年度(2022 年度) 版

〈令和 3 年 (度) 統計資料〉

横須賀市民生局健康部

目 次

凡 例

1 用語の解説	1
2 比率算出法	2

第 1 章 人口動態統計

1 人口	4
2 人口動態総覧	5
3 出生統計	7
4 死亡統計	9
5 周産期死亡統計	22
6 死産統計	23
7 婚姻統計	25
8 離婚統計	25
9 母体保護統計	26

第 2 章 医療統計

1 病院報告統計	28
2 医療施設	30

(付録) 保健所等保健衛生行政の沿革

33

(付録) 職員現員数(健康部)

37

凡　　例

1 用語の解説

(1) 人口動態統計関係

自然 増 減

出生数から死亡数を減じたものをいう。

乳 児 死 亡

生後1年未満の死亡をいう。

新生 児 死 亡

生後4週未満の死亡をいう。

早期新生児死亡

生後1週未満の死亡をいう。

死 　　　　産

妊娠満12週以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓拍動、随意筋の運動および呼吸のいずれも認めないものをいう。

自然 死 产 と
人 工 死 产

人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。

なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。

(1) 胎児を出生させることを目的とした場合。

(2) 母体内的胎児が生死不明か、死亡している場合。

(参　考)死産統計を観察する場合、次の沿革を考慮する必要がある。

昭和 23 年以降： 優生保護法の施行により、人工妊娠中絶の中の、妊娠第4月以降のものも人工死産に含むことになった。

昭和 24 年以降： 優生保護法の改正により、人工妊娠中絶の理由に「経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの」も含むことになった。

昭和 43 年以降： 胎児を出生させる目的で人工的処置を加えたにもかかわらず死産をした場合、従来は人工死産であったが、自然死産として取り扱うことになった。

昭和 51 年以降： 優生保護法による人工妊娠中絶を実施することができる時期の基準を従来の「通常妊娠8月未満」から「通常妊娠第7月未満」に改めた。

(昭和 51 年 1 月 20 日付け厚生省発衛第 15 号厚生事務次官通知)

昭和 54 年以降： 優生保護法による人工妊娠中絶を実施することのできる時期の基準を従来の「通常妊娠第7月未満」から「通常妊娠満 23 週以前」に表現を改めた。

(昭和 53 年 11 月 21 日付け厚生省発衛第 252 号厚生事務次官通知)

平成 3 年以降： 優生保護法による人工妊娠中絶を実施することのできる時期の基準を従来の「通常妊娠満 23 週以前」から「通常妊娠満 22 週未満」に改めた。

(平成 2 年 3 月 20 日付け厚生省発健医第 55 号厚生事務次官通知)

周 产 期 死 亡

妊娠満 22 週以後の死産と早期新生児死亡をあわせたものをいう。

合計特殊出生率

その年次の 15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子ども数に相当する。

「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回改訂 (ICD-10(2013 年版))」に準拠して設定される「疾病、傷害及び死因の統計分類(平成 27 年 2 月 13 日総務省告示第 35 号)」による。

(2) 医療統計関係

在 院 患 者

毎日 24 時現在、病院に在院中の患者をいう。入院してその日のうちに退院あるいは死亡した患者は含めていない。

新入院患者、退院患者

新たに入院した患者・退院した患者をいい、入院してその日のうちに退院あるいは死亡したものも含む。

外 来 患 者	新来・再来・往診・巡回診療患者の区別なく、すべてを合計したものをいい、同一患者が二つ以上の診療科で診療を受け、それぞれの科でカルテが作成された場合は、それぞれの診療科の外来患者として取り扱い、また患者の代理人に対して薬剤を交付したときは、これを外来患者として取り扱う。
病床回転数	利用病床(病床数×病床利用率)が年間に平均何回転したかを推定したもの。

2 比率算出法

$$\text{出 生 率} = \frac{\text{年 間 出 生 数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{合 計 特 殊 出 生 率} = \frac{\text{年間の母の年齢別出生数}}{10月1日現在年齢別女性人口} \quad 15歳から49歳までの合計$$

$$\text{死 亡 率} = \frac{\text{年 間 死 亡 数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{自 然 増 減 率} = \frac{\text{年 間 自 然 増 減 数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{乳 児 死 亡 率} = \frac{\text{年 間 乳 児 死 亡 数}}{\text{年 間 出 生 数}} \times 1,000$$

$$\text{新 生 児 死 亡 率} = \frac{\text{年 間 新 生 児 死 亡 数}}{\text{年 間 出 生 数}} \times 1,000$$

$$\text{死 产 率} = \frac{\text{年 間 死 产 数}}{\text{年 間 出 产 数}} \times 1,000$$

注)出産数とは、出生数と死産数の合計をいう。

$$\text{自 然 死 产 率} = \frac{\text{年 間 自 然 死 产 数}}{\text{年 間 出 产 数}} \times 1,000$$

$$\text{人 工 死 产 率} = \frac{\text{年 間 人 工 死 产 数}}{\text{年 間 出 产 数}} \times 1,000$$

$$\text{周 产 期 死 亡 率} = \frac{\text{年 間 周 产 期 死 亡 数}}{\text{年間出産数(出生数+妊娠満22週以後の死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{早期新生児死亡率} = \frac{\text{年間早期新生児死亡数}}{\text{年 間 出 生 数}} \times 1,000$$

$$\text{死 因 别 死 亡 率} = \frac{\text{年 間 の 死 因 别 死 亡 数}}{10月1日現在日本人人口} \times 100,000$$

$$\text{月 間 病 床 利 用 率} = \frac{\text{月 間 在 院 患 者 延 数}}{\text{月 間 日 数} \times \text{月 末 病 床 数}} \times 100$$

$$\text{年間病床利用率} = \frac{\text{年間在院患者延数}}{(\text{月間日数} \times \text{月末病床数})の1月から12月の合計} \times 100$$

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{年間} \text{在院} \text{患者} \text{延数}}{1/2 \times (\text{年間新入院患者数} + \text{年間退院患者数})}$$

$$\text{ただし、療養病床は} = \frac{\text{年間} \text{在院} \text{患者} \text{延数}}{1/2 \times (\text{年間新入院患者数} + \text{年間同一医療機関内の他の病床から移された患者数} + \text{年間退院患者数} + \text{年間同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$$

$$\text{病床回転数} = \frac{\text{年間日数} 3\ 6\ 5}{\text{平均在院日数}}$$

(令和3年)

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間婚姻届出件数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{年間離婚届出件数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

・率算出に用いた人口

令和3年10月1日現在

推計人口

全 国	総数	122,780,487人
(日本人人口)	男	59,686,643人
	女	63,093,844人

神奈川県	総数	9,006,858人
(日本人人口)	男	4,471,151人
	女	4,535,707人

横須賀市	総数	384,638人
(総人口)	男	191,779人
	女	192,859人

※全国及び神奈川県の人口は、総務省統計局公表の日本人人口を用いている。

上記以外については、各表に表示している期日の推計人口を用いている。

・率は小数点以下第2位又は第3位まで計算し、四捨五入することを原則とした。

・表章記号の規約

計数のない場合

-

計数不明または計数を表章することが不適当な場合

…

統計項目のありえない場合

•

比率が微少(0.05未満)の場合

0.0 0.00

減少数(率)の場合

△

・医療施設、病床数については、令和4年3月31日現在

第1章 人口動態統計

1 人 口

令和3年10月1日現在の横須賀市の人団は 384,638人で、前年に比べて 3,866人、1.0%減少した。世帯数は 165,960世帯で、前年より929世帯、0.56%増加し、1世帯当たりの人員は、前年同数の 2.32人となつた。

人口の推移(令和3年10月1日現在—全国総人口 122,780,487人、神奈川県総人口 9,006,858人)

年 次	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)				人口密度 1Km ² 当たり (人)	1世帯 当り人員 (人)	備考
			総数	男	女	65歳以上 人口(再掲) 10月1日現在			
明治 40	12.93	11,433	62,876	35,861	27,015	...	4,863	5.50	現住人口
大正 14	〃	18,429	96,351	58,880	37,471	...	7,452	5.23	国勢調査
昭和 5	〃	19,568	110,301	67,454	42,847	...	8,531	5.64	〃
〃 10	34.26	31,640	182,871	111,045	71,826	...	5,338	5.78	〃
〃 15	41.80	39,172	193,358	104,539	88,819	...	4,626	4.94	〃
〃 20	109.50	45,905	202,038	99,638	102,400	...	1,845	4.40	人口調査
〃 25	96.06	54,675	250,533	126,435	124,098	...	2,608	4.58	国勢調査
〃 30	96.09	60,890	279,132	140,487	138,645	...	2,905	4.58	〃
〃 35	〃	66,506	287,309	145,964	141,345	...	2,990	4.32	〃
〃 40	96.49	78,751	317,411	162,777	154,634	...	3,290	4.03	〃
〃 45	97.91	92,467	347,576	179,706	167,870	...	3,550	3.76	〃
〃 50	99.00	110,045	389,557	200,356	189,201	...	3,935	3.54	〃
〃 55	99.12	126,973	421,107	214,596	206,511	...	4,248	3.32	〃
〃 60	99.47	130,469	427,116	217,645	209,471	...	4,294	3.27	〃
平成 2	99.88	139,482	433,358	220,970	212,388	49,592	4,339	3.11	〃
〃 7	100.40	147,883	432,193	218,540	213,653	61,280	4,305	2.92	〃
〃 12	100.62	156,316	428,645	215,688	212,957	75,647	4,260	2.74	〃
〃 17	100.68	160,945	426,178	214,029	212,149	90,279	4,233	2.65	国勢調査
〃 22	100.70	164,362	418,325	208,966	209,359	106,056	4,154	2.55	国勢調査
〃 23	100.71	164,768	415,461	207,345	208,116	107,154	4,125	2.52	現住人口
〃 24	〃	165,221	412,739	205,864	206,875	111,665	4,098	2.50	〃
〃 25	〃	165,251	409,340	204,176	205,164	115,376	4,065	2.48	〃
〃 26	〃	165,765	406,787	202,858	203,929	119,033	4,039	2.45	〃
〃 27	100.83	165,746	406,586	202,775	203,811	120,465	4,032	2.45	国勢調査
〃 28	〃	166,132	403,730	201,412	202,318	123,726	4,004	2.43	現住人口
〃 29	100.82	166,882	400,909	199,937	200,972	125,098	3,976	2.40	〃
〃 30	〃	167,266	397,618	198,455	199,163	125,979	3,944	2.38	〃
令和 元	〃	167,315	393,894	196,540	197,354	126,260	3,907	2.35	〃
〃 2	〃	165,031	388,504	193,794	194,710	126,481	3,853	2.35	国勢調査
〃 3	〃	165,960	384,638	191,779	192,859	126,357	3,815	2.32	現住人口

注)本表の65歳以上人口は住民基本台帳登載人口による。

注)備考が国勢調査の年は当該年の10月1日時点、人口調査の年は11月1日時点、現住人口の年は12月31日時点の数値による。平成28年以降は10月1日時点の数値による。

2 人口動態総覧

表1 令和3年人口動態総覧(人口千対) (令和3年10月1日推計人口による) (人)または(件)

区分	全 国			神奈川県			本 市				
	実 数	率	平 均	実 数	率	平 均	実 数	率	平 均		
			発生間隔			発生間隔			発生間隔		
時	分	秒	時	分	秒	時	分	秒	時	分	秒
出 生	811,622	6.6	0 0 39	58,836	6.5	0 8 56	1,809	4.7	4 50 33		
死 亡	1,439,856	11.7	0 0 22	89,701	10.0	0 5 52	5,116	13.3	1 42 44		
自 然 増 減	△628,234	△5.1	- - -	△30,865	△3.4	- - -	△3,307	△8.6	- - -		
再(出生千対)	乳児死亡 1,399	1.7	6 15 42	81	1.4	108 8 53	5	2.8	1,752 0 0		
掲(出生千対)	新生児死亡 658	0.8	13 18 47	45	0.8	194 40 0	4	2.2	2,190 0 0		
死産(出産千対)	16,277	19.7	0 32 17	1,237	20.6	7 4 54	41	22.2	213 39 31		
自然死産	8,082	9.8	1 5 2	598	10.0	14 38 56	21	11.4	417 8 34		
人工死産	8,195	9.9	1 4 8	639	10.6	13 42 32	20	10.8	438 0 0		
不明死産	-	-	- - -	-	-	- - -	-	-	- - -		
周産期死亡(出産千対)	2,741	3.4	3 11 45	196	3.3	44 41 38	7	3.9	1,251 25 43		
妊娠満22週以後の死産	2,235	2.7	3 55 10	158	2.7	55 26 35	3	1.7	2,920 0 0		
早期新生児死	506	0.6	17 18 44	38	0.6	230 31 35	4	2.2	2,190 0 0		
婚 姻	501,138	4.1	0 1 3	38,664	4.3	0 13 36	1,215	3.2	7 12 36		
離 婚	184,384	1.5	0 2 51	13,169	1.5	0 39 55	581	1.5	15 4 39		

表2 年次別人口動態実数及び率(人口千対)

(人)または(件)

年 次	出 生		死 亡		自然増減		乳児死亡 (再掲) (出生千対)		死 産 (出産千対)		婚 姻		離 婚	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
昭和30	4,502	16.1	1,765	6.3	2,737	9.8	170	37.8	639	124.2	-	-	272	1.0
〃 40	5,800	18.3	1,802	5.7	3,998	12.6	73	12.6	560	88.3	3,278	10.3	306	1.0
〃 50	6,277	16.1	2,121	5.4	4,156	10.7	73	11.6	309	49.2	3,036	7.8	432	1.1
〃 60	4,028	9.4	2,344	5.5	1,684	3.9	13	3.2	272	67.5	2,174	5.1	667	1.6
平成 2	3,523	8.1	2,723	6.3	800	1.8	19	5.4	170	46.0	2,393	5.5	618	1.4
〃 7	3,665	8.5	3,124	7.2	541	1.3	18	4.9	137	36.0	2,573	6.0	779	1.8
〃 12	3,797	8.9	3,348	7.8	449	1.0	15	4.0	110	28.2	2,786	6.5	937	2.2
〃 17	3,305	7.8	3,731	8.8	△426	△1.0	10	3.0	105	30.8	2,380	5.6	926	2.2
〃 22	3,054	7.3	4,257	10.2	△1,203	△2.9	12	3.9	61	19.6	2,108	5.0	857	2.1
〃 27	2,633	6.5	4,544	11.2	△1,911	△4.7	5	1.9	60	22.3	1,735	4.3	739	1.8
〃 28	2,584	6.4	4,456	11.0	△1,872	△4.6	6	2.3	54	20.5	1,735	4.3	764	1.9
〃 29	2,418	6.0	4,702	11.7	△2,284	△5.7	7	2.9	48	19.5	1,721	4.3	705	1.8
〃 30	2,325	5.8	4,765	12.0	△2,440	△6.1	4	1.7	62	26.0	1,630	4.1	717	1.8
令和元	2,166	5.5	4,905	12.5	△2,739	△7.0	5	2.3	65	29.1	1,497	3.8	681	1.7
〃 2	2,025	5.2	4,879	12.6	△2,854	△7.3	1	0.5	40	19.4	1,362	3.5	630	1.6
〃 3	1,809	4.7	5,116	13.3	△3,307	△8.6	5	2.8	41	22.2	1,215	3.2	581	1.5

図1 年次別自然増加率(人口千対)

(%)

年次	H7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
出生	8.5	8.9	7.8	7.3	6.5	5.8	5.5	5.2	4.7
死亡	7.2	7.8	8.8	10.2	11.2	12.0	12.5	12.6	13.3

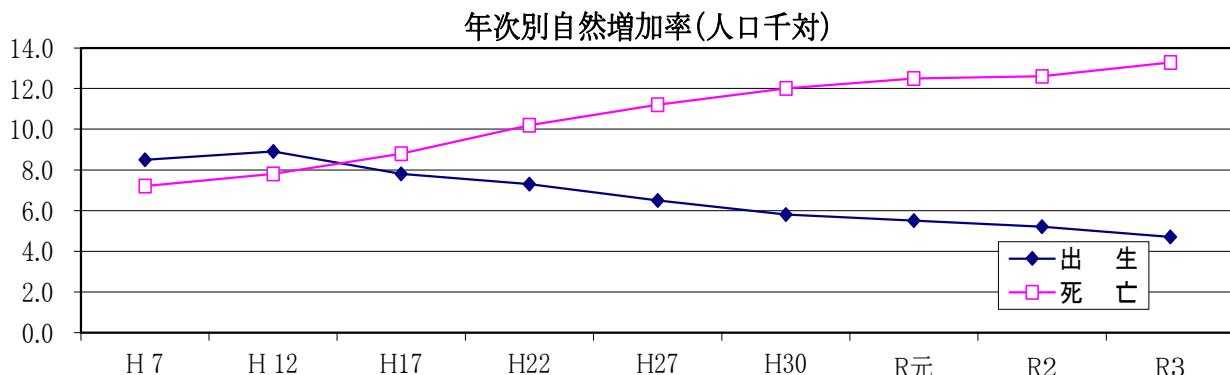


表3 年次別平均死亡年齢表

(歳)

年次	平均死亡年齢		
	男	女	平均
H7	68.7	73.4	70.8
H12	71.4	77.7	74.3
H17	74.0	79.2	76.4
H22	74.9	81.3	77.9
H27	77.1	83.0	80.0
H30	78.2	84.1	81.0
R元	78.7	84.2	81.3
R2	78.4	84.3	81.3
R3	79.2	84.7	81.8

表4 人口動態月別実数

(人)または(件)

区分	出 生			死 亡			乳児死亡 (1歳未満)			新生児死亡 (生後28日 未満)			死 産			婚 姻	離 婚	
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	不明		
総 数	1,809	941	868	5,116	2,708	2,408	5	2	3	4	1	3	41	21	20	-	1,215	581
1月	161	77	84	492	265	227	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	112	50
2月	113	56	57	446	245	201	-	-	-	-	-	-	6	2	4	-	87	60
3月	148	78	70	434	233	201	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	153	69
4月	141	82	59	416	221	195	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	100	60
5月	159	81	78	414	214	200	2	-	2	2	-	2	2	1	1	-	108	37
6月	139	77	62	394	226	168	-	-	-	-	-	-	7	5	2	-	94	43
7月	173	89	84	403	220	183	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	101	44
8月	158	81	77	385	201	184	-	-	-	-	-	-	3	2	1	-	105	44
9月	181	95	86	395	203	192	1	1	-	1	1	-	2	1	1	-	68	52
10月	134	75	59	438	220	218	-	-	-	-	-	-	4	1	3	-	57	38
11月	144	73	71	414	199	215	1	-	1	1	-	1	4	3	1	-	122	39
12月	158	77	81	485	261	224	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	108	45
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3 出生統計

令和3年の出生数は1,809人、人口千対の出生率は4.7で、前年に比べて216人減少した。これを出生の場所と立会者の面からみると、医療施設における出生が99.7%を占めている。また、立会者も医師が96.6%、助産師が3.4%と医師の占める割合が殆どである。出産順位別では、第1児が39.7%、第2児が37.4%を占め、第3児以上が22.9%となっている。

図2 出生率の年次推移

年次	H7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
全 国	9.6	9.5	8.4	8.5	8.0	7.4	7.0	6.8	6.6
神奈川県	9.9	9.9	8.8	8.8	8.2	7.4	7.0	6.8	6.5
横須賀市	8.5	8.9	7.8	7.3	6.5	5.8	5.5	5.2	4.7

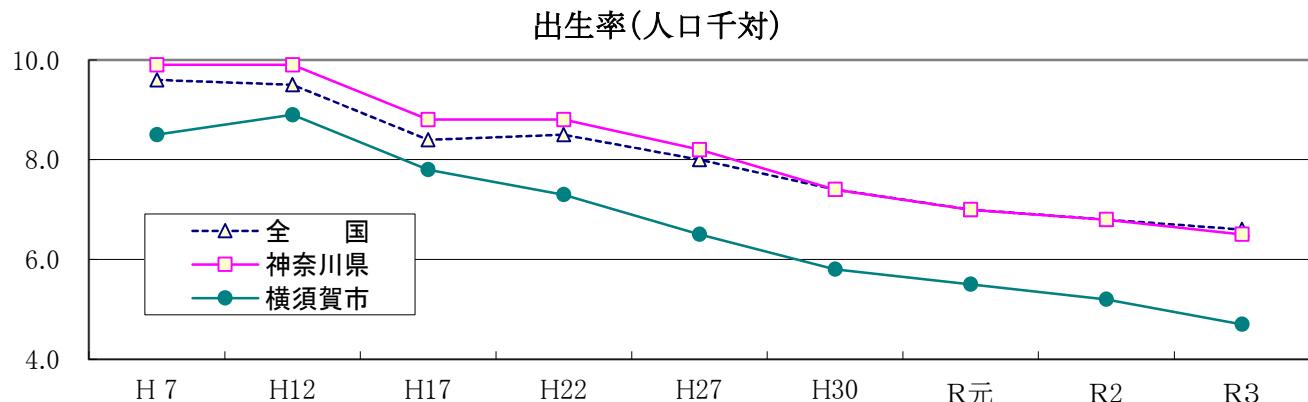


表5 施設別出生児数と出生割合(百分率)の年次推移

年 次	病院		診療所		助産所		自 宅		その 他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
H7	2,753	75.12	893	24.36	14	0.38	5	0.14	-	-
H12	2,865	75.46	909	23.94	13	0.34	8	0.21	2	0.05
H17	1,940	58.70	1,285	38.88	66	2.00	13	0.39	1	0.03
H22	1,382	45.25	1,591	52.10	70	2.29	10	0.33	1	0.03
H27	974	36.99	1,595	60.58	61	2.32	2	0.08	1	0.04
H30	854	36.73	1,420	61.08	47	2.02	4	0.17	-	-
R元	783	36.15	1,346	62.14	32	1.48	5	0.23	-	-
R2	723	35.70	1,260	62.22	36	1.78	5	0.25	1	0.05
R3	591	32.67	1,174	64.90	39	2.16	5	0.28	-	-

表6 立会者別出生児数と出生割合(百分率)の年次推移

年 次	医 师		助 産 師		そ の 他	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H7	3,427	93.5	231	6.3	7	0.2
H12	3,558	93.7	237	6.2	2	0.1
H17	2,843	86.0	462	14.0	-	-
H22	2,847	93.2	206	6.7	1	0.0
H27	2,555	97.0	78	3.0	-	-
H30	2,249	96.7	76	3.3	-	-
R元	2,108	97.3	58	2.7	-	-
R2	1,964	97.0	60	3.0	1	0.0
R3	1,747	96.6	62	3.4	-	-

表7 妊娠期間別・性別及び出生時の体重別出生児数

(人)

区分		総 数	1,000g未満	1,000g > 2,499g	2,500g > 3,999g	4,000g以上	不 詳
総 数	計	1,809	5	163	1,619	22	-
	男	941	2	88	838	13	-
	女	868	3	75	781	9	-
24週未満	男	1	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-
24週～27週	男	1	1	-	-	-	-
	女	3	2	1	-	-	-
28週～31週	男	5	-	5	-	-	-
	女	3	1	2	-	-	-
32週～35週	男	29	-	23	6	-	-
	女	18	-	14	4	-	-
36週～39週	男	619	-	59	557	3	-
	女	549	-	55	491	3	-
40週以上	男	286	-	1	275	10	-
	女	295	-	3	286	6	-
不詳	男	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-

表8 出産順位別・性別及び母の年齢階級別出生児数

(人)

区分		総 数	15歳未満	15歳 > 19歳	20歳 > 24歳	25歳 > 29歳	30歳 > 34歳	35歳 > 39歳	40歳 > 44歳	45歳 > 49歳	50歳 > 54歳	55歳以上	不 詳
総 数	計	1,809	-	17	180	462	602	427	114	7	-	-	-
	男	941	-	6	88	243	310	227	64	3	-	-	-
	女	868	-	11	92	219	292	200	50	4	-	-	-
第1児	男	380	-	5	63	124	114	52	20	2	-	-	-
	女	338	-	8	62	107	100	40	19	2	-	-	-
第2児	男	347	-	1	20	89	114	98	24	1	-	-	-
	女	330	-	2	24	82	116	87	18	1	-	-	-
第3児	男	160	-	-	5	25	67	46	17	-	-	-	-
	女	142	-	-	1	4	25	55	46	11	-	-	-
第4児	男	42	-	-	-	3	9	27	3	-	-	-	-
	女	43	-	-	-	2	4	13	21	2	1	-	-
第5児以上	男	12	-	-	-	2	6	4	-	-	-	-	-
	女	15	-	-	-	1	8	6	-	-	-	-	-

表9 合計特殊出生率の年次推移

年 次	H7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
全 国	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.42	1.36	1.33	1.30
神奈川県	1.34	1.28	1.19	1.31	1.39	1.33	1.28	1.26	1.22
横須賀市	1.28	1.28	1.20	1.28	1.29	1.27	1.22	1.18	1.07

注)合計特殊出生率に用いた人口は、令和3年10月1日現在の住民基本台帳登載人口である。

4 死亡統計

令和3年の死亡数は5,116人、人口千対の死亡率は13.3で、前年に比べて237人増加した。これを人口千対の死亡率による年次推移でみると図3のとおりである。死因別死亡順位は、悪性新生物(腫瘍)が第1位、心疾患(高血圧性を除く)が第2位、老衰が第3位となった。

図3 死亡率(人口千対)の年次推移

年 次	H 7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
全 国	7.4	7.7	8.6	9.5	10.3	11.0	11.2	11.1	11.7
神奈川県	5.7	6.0	6.8	7.7	8.4	9.2	9.3	9.4	10.0
横須賀市	7.2	7.8	8.8	10.2	11.2	12.0	12.5	12.6	13.3

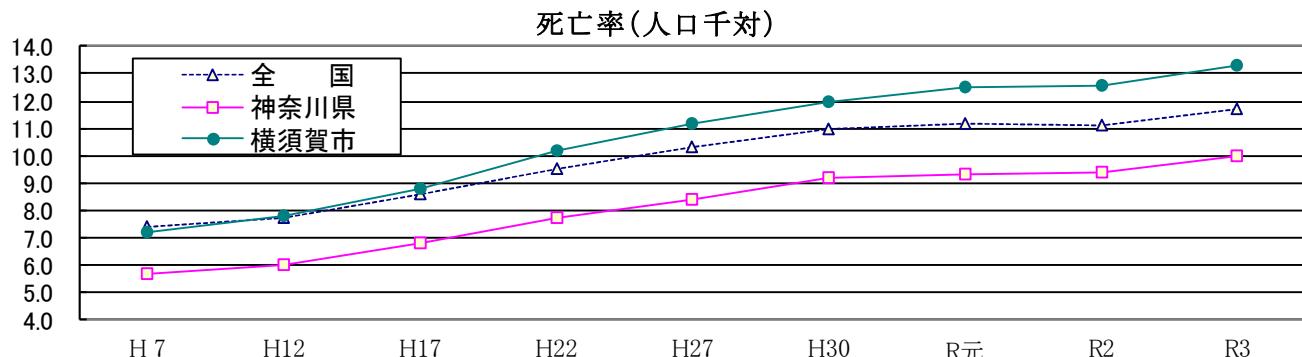


表10 性別及び月別死亡数 (人)

区分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不 詳
総 数	5,116	492	446	434	416	414	394	403	385	395	438	414	485	-
男	2,708	265	245	233	221	214	226	220	201	203	220	199	261	-
女	2,408	227	201	201	195	200	168	183	184	192	218	215	224	-

表11 性別及び年齢階級別死亡数 (人)

区分	総 数	0歳	5歳	10歳	15歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳
		4歳	9歳	14歳	19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	69歳	74歳	79歳	以上
総 数	5,116	5	-	1	6	2	3	5	10	15	50	77	97	145	230	525	630	3,315
男	2,708	2	-	-	5	1	2	1	7	8	32	53	73	98	154	354	403	1,515
女	2,408	3	-	1	1	1	1	4	3	7	18	24	24	47	76	171	227	1,800

表12 死因順位別死亡数及び死亡率(人口10万対) (人)

死因 別 順 位	令 和 2 年			令 和 3 年					
				死亡数	死亡率	死亡割合	死亡数	死亡率	死亡割合
	全死因			4,879	1255.8	100 %	全死因	5,116	1330.1
死因 別 順 位	1	悪性新生物 <腫瘍>	1,361	350.3	27.9	悪性新生物 <腫瘍>	1,443	375.2	28.2
	2	心 疾 患 [高 血 壓 性 を 除 く]	688	177.1	14.1	心 疾 患 [高 血 壓 性 を 除 く]	721	187.4	14.1
	3	老 衰	600	154.4	12.3	老 衰	678	176.3	13.3
	4	脳 血 管 疾 患	325	83.7	6.7	脳 血 管 疾 患	355	92.3	6.9
	5	肺 炎	194	49.9	4.0	肺 炎	172	44.7	3.4
	6	不 慮 の 事 故	166	42.7	3.4	誤 嘸 性 肺 炎	166	43.2	3.2
	7	誤 嘸 性 肺 炎	132	34.0	2.7	不 慮 の 事 故	159	41.3	3.1
	8	アルツハイマー病	116	29.9	2.4	腎 不 全	91	23.7	1.8
	9	腎 不 全	104	26.8	2.1	血 管 性 及 び 詳 細 不 明 の 認 知 症	88	22.9	1.7
	10	血 管 性 及 び 詳 細 不 明 の 認 知 症	85	21.9	1.7	間 質 性 肺 疾 患	83	21.6	1.6

表13 死因順位の年次推移(死亡率人口10万対)

年次	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	率	死因	率	死因	率	死因	率	死因	率
H7	悪性新生物<腫瘍>	224.1	心疾患(高血圧性を除く)	124.0	脳血管疾患	102.3	肺炎	66.2	不慮の事故	25.7
H12	悪性新生物<腫瘍>	241.9	心疾患(高血圧性を除く)	118.0	脳血管疾患	103.1	肺炎	73.0	不慮の事故	28.5
H17	悪性新生物<腫瘍>	275.7	心疾患(高血圧性を除く)	128.1	脳血管疾患	102.3	肺炎	80.0	老衰	25.8
H22	悪性新生物<腫瘍>	303.4	心疾患(高血圧性を除く)	144.9	脳血管疾患	94.7	肺炎	88.2	老衰	55.5
H27	悪性新生物<腫瘍>	324.3	心疾患(高血圧性を除く)	152.7	老衰	100.6	肺炎	92.7	脳血管疾患	79.9
H30	悪性新生物<腫瘍>	335.0	心疾患(高血圧性を除く)	183.3	老衰	123.5	脳血管疾患	92.0	肺炎	62.9
R元	悪性新生物<腫瘍>	344.3	心疾患(高血圧性を除く)	182.3	老衰	135.1	脳血管疾患	88.1	肺炎	67.0
R2	悪性新生物<腫瘍>	350.3	心疾患(高血圧性を除く)	177.1	老衰	154.4	脳血管疾患	83.7	肺炎	49.9
R3	悪性新生物<腫瘍>	375.2	心疾患(高血圧性を除く)	187.4	老衰	176.3	脳血管疾患	92.3	肺炎	44.7

図4 主要死因別死亡率(人口10万対)の年次推移

年次	H7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
悪性新生物<腫瘍>	224.4	241.9	275.7	303.4	324.3	335.0	344.3	350.3	375.2
心疾患(高血圧性を除く)	124.0	118.0	128.1	144.9	152.7	183.3	182.3	177.1	187.4
老衰	12.3	18.9	25.8	55.5	100.6	123.5	135.1	154.4	176.3
脳血管疾患	102.3	103.1	102.3	94.7	79.9	92.0	88.1	83.7	92.3
肺炎	66.2	73.0	80.0	88.2	92.7	62.9	67.0	49.9	44.7
不慮の事故	25.7	28.5	24.9	40.4	38.9	42.0	43.7	42.7	41.3

主要死因別死亡率(人口10万対)

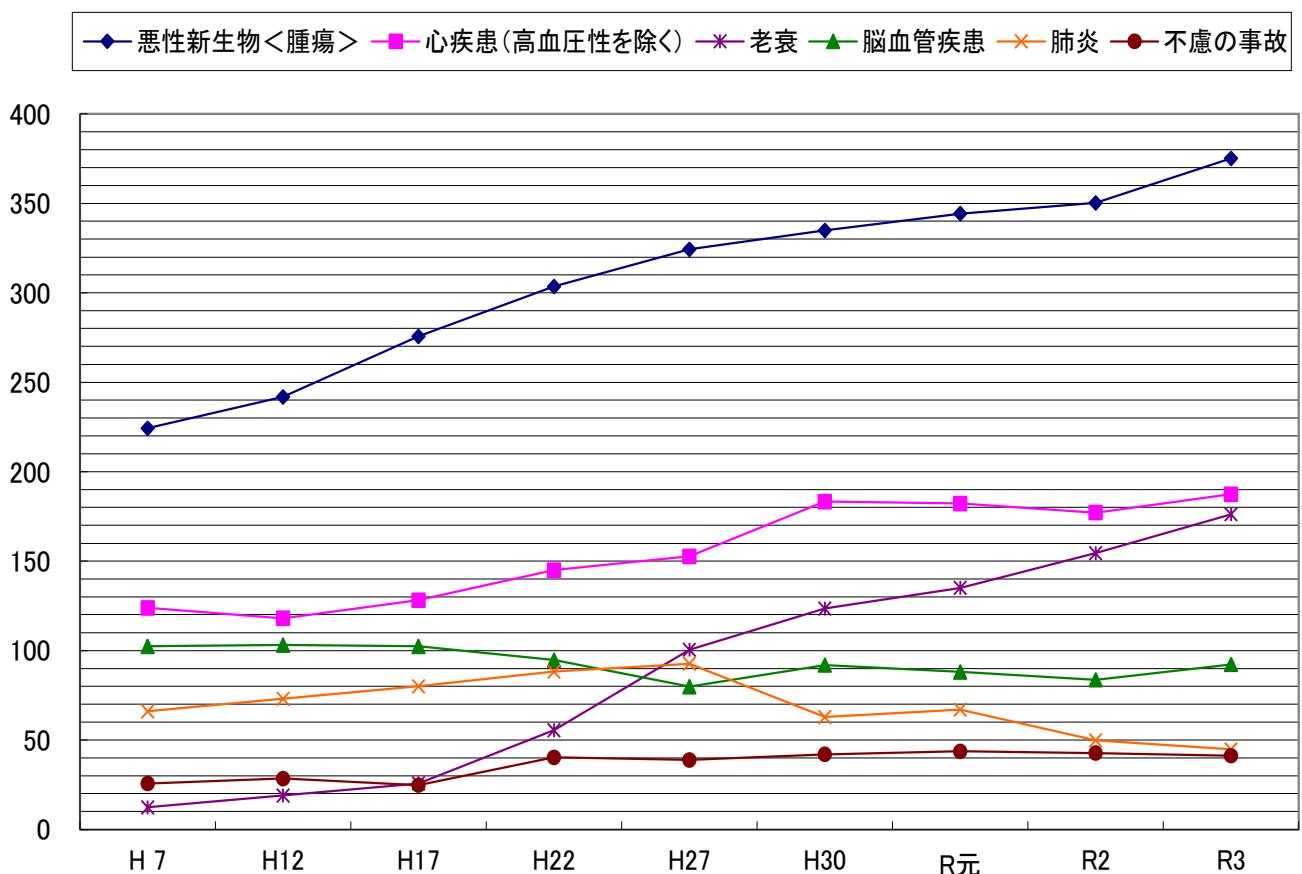


表14 年次別、死因群別死亡数・死亡率(人口10万対)及び死亡割合(百分率)

年次	死 亡 数(人)					死 亡 率					死 亡 割 合 (%)						
	總 數	A 群	B 群	C 群	D 群	E 群	總 數	A 群	B 群	C 群	D 群	E 群	A 群	B 群	C 群	D 群	E 群
H 7	3,124	349	2,051	17	187	520	722.8	80.8	474.5	3.9	43.3	120.3	11.2	65.7	0.5	6.0	16.6
H12	3,348	379	2,122	17	231	599	781.1	88.4	495.0	4.0	53.9	139.7	11.3	63.4	0.5	6.9	17.9
H17	3,731	422	2,305	15	227	762	875.5	99.0	540.9	3.5	53.3	178.8	11.3	61.8	0.4	6.1	20.4
H22	4,257	467	2,570	12	295	913	1,017.6	111.6	614.4	2.9	70.5	218.3	11.0	60.4	0.3	6.9	21.4
H27	4,544	466	2,746	10	275	1,047	1,117.3	114.6	675.2	2.5	67.6	257.4	10.3	60.4	0.2	6.1	23.0
H30	4,765	352	3,002	14	276	1,121	1,198.4	88.5	755.0	3.5	69.4	281.9	7.4	63.0	0.3	5.8	23.5
R元	4,905	364	3,010	7	274	1,250	1,245.3	92.4	764.2	1.8	69.6	317.3	7.4	61.4	0.1	5.6	25.5
R2	4,879	270	3,037	3	277	1,292	1,255.8	69.5	781.7	0.8	71.3	332.6	5.5	62.2	0.1	5.7	26.5
R3	5,116	250	3,277	9	263	1,317	1,330.1	65.0	852.0	2.3	68.4	342.4	4.9	64.1	0.2	5.1	25.7

A群 細菌感染によるもの	B群 生活習慣病	C群 妊産婦及び乳児期の疾患	D群 外因死	E群 その他
1000-1600 感染症及び 寄生虫症	2100-2121 悪性新生物<腫瘍> 2200-2202 その他の新生物<腫瘍>	15000 妊娠、分娩及び 産じよく	20100-20107 不慮の事故 20200	A・B・C・D群 以外の全死因
6100 髄膜炎	9100-9102 高血圧性疾患	16000-16600 周産期に発生 した病態	自殺	
10100 インフルエンザ	9200-9208 心疾患(高血圧性を除く)	17000-17500 先天奇形、変形 及び染色体異常	20300-20400 その他の死因	
10200 肺炎	9300-9304 脳血管疾患			
10300 急性気管支炎	18100 老衰			

注)番号は国際統計分類による。次ページ表2-17参照

表15 年次別、主要死因別死亡数及び死亡率(人口10万対)

年次	結 核		悪性新生物 <腫瘍>		脳血管 疾 患		心 病 患 (高血圧性を除く)		肺 炎		高 血 壓 性 疾 患		肝 疾 患		腎 不 全		老 衰		不慮の 事 故	
	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率
H 7	8	1.8	970	224.4	442	102.3	536	124.0	286	66.2	20	4.6	62	14.3	60	13.9	53	12.3	111	25.7
H12	2	0.5	1,037	241.9	442	103.1	506	118.0	313	73.0	24	5.6	75	17.5	46	10.7	81	18.9	122	28.5
H17	5	1.2	1,175	275.7	436	102.3	546	128.1	341	80.0	12	2.8	70	16.4	75	17.6	110	25.8	106	24.9
H22	10	2.4	1,269	303.4	396	94.7	606	144.9	369	88.2	25	6.0	83	19.8	68	16.3	232	55.5	169	40.4
H27	5	1.2	1,319	324.3	325	79.9	621	152.7	377	92.7	30	7.4	49	12.0	74	18.2	409	100.6	158	38.9
H30	10	2.5	1,332	335.0	366	92.0	729	183.3	250	62.9	20	5.0	69	17.4	64	16.1	491	123.5	167	42.0
R元	7	1.8	1,356	344.3	347	88.1	718	182.3	264	67.0	14	3.6	71	18.0	93	23.6	532	135.1	172	43.7
R2	8	2.1	1,361	350.3	325	83.7	688	177.1	194	49.9	22	5.7	71	18.3	104	26.8	600	154.4	166	42.7
R3	7	1.8	1,443	375.2	355	92.3	721	187.4	172	44.7	17	4.4	73	19.0	91	23.7	678	176.3	159	41.3

表16 性別及び死亡場所別死亡数

区分	総数	病院	診療所	介護医療院 ・介護老人 保健施設	助産所	老人ホーム	自宅	その他
総数	5,116	2,723	75	115	-	874	1,285	44
総数に対する 比率(%)	100.0	53.2	1.5	2.2	-	17.1	25.1	0.9
男	2,708	1,596	33	32	-	312	711	24
女	2,408	1,127	42	83	-	562	574	20

表17 死因(簡単分類)・性・年齢階級別死亡数

死因分類は、国際統計分類第10回改訂(ICD-10(2013年版))「疾病、障害及び死因統計分類」による。

死因別		年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
総 数		計	5,116	5	-	-	-	-	5	-	1	6
		男	2,708	2	-	-	-	-	2	-	-	5
		女	2,408	3	-	-	-	-	3	-	1	1
01000	感染症及び寄生虫症	男	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01100	腸管感染症	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01200	結核	男	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01201	呼吸器結核	男	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01202	その他の結核	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01300	敗血症	男	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01400	ウイルス性肝炎	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01401	B型ウイルス性肝炎	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01402	C型ウイルス性肝炎	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01403	その他のウイルス性肝炎	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01500	ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01600	その他の感染症及び寄生虫症	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02000	新生物<腫瘍>	男	917	1	-	-	-	-	1	-	-	-
		女	589	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02100	悪性新生物<腫瘍>	男	881	1	-	-	-	-	1	-	-	-
		女	562	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	男	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	男	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	男	96	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	男	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	74	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	男	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	男	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	男	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	男	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	81	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	男	205	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死因別		年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳
				歳	歳	歳	歳	歳	～4歳	～9歳	～14歳	～19歳
	02113	子宮の悪性新生物<腫瘍>	男女	- 16	- -	- -						
	02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	男女	- 11	- -	- -						
	02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	男女	53 -	- -	- -						
	02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	男女	30 11	- -	- -						
	02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	男女	3 2	- -	- -						
	02118	悪性リンパ腫	男女	28 18	- -	- -						
	02119	白血病	男女	17 14	- -	- -						
	02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	男女	15 12	- -	- -						
	02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	男女	70 47	1 -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -
	02200	その他の新生物<腫瘍>	男女	36 27	- -	- -						
	02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	男女	8 9	- -	- -						
	02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	男女	28 18	- -	- -						
03000		血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	男女	4 6	- -	- -						
	03100	貧血	男女	3 6	- -	- -						
	03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	男女	1 -	- -	- -						
04000		内分泌、栄養及び代謝疾患	男女	38 30	- -	- -						
	04100	糖尿病	男女	26 17	- -	- -						
	04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	男女	12 13	- -	- -						
05000		精神及び行動の障害	男女	39 57	- -	- -						
	05100	血管性及び詳細不明の認知症	男女	36 52	- -	- -						
	05200	その他の精神及び行動の障害	男女	3 5	- -	- -						
06000		神経系の疾患	男女	101 105	- -	- -						
	06100	髄膜炎	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	男女	2 7	- -	- -						
	06300	パーキンソン病	男女	34 21	- -	- -						
	06400	アルツハイマー病	男女	25 53	- -	- -						
	06500	その他の神経系の疾患	男女	40 24	- -	- -						
07000		眼及び付属器の疾患	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

死因別		年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳
08000	耳及び乳様突起の疾患	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
09000	循環器系の疾患	男女	604 560	- -	1 -							
09100	高血圧性疾患	男女	6 11	- -	- -							
	09101 高血圧性心疾患及び心腎疾患	男女	5 10	- -	- -							
	09102 その他の高血圧性疾患	男女	1 1	- -	- -							
09200	心疾患(高血圧性を除く)	男女	381 340	- -	- -							
	09201 慢性リウマチ性心疾患	男女	- 2	- -	- -							
	09202 急性心筋梗塞	男女	48 23	- -	- -							
	09203 その他の虚血性心疾患	男女	83 40	- -	- -							
	09204 慢性非リウマチ性心内膜疾患	男女	11 24	- -	- -							
	09205 心筋症	男女	2 5	- -	- -							
	09206 不整脈及び伝導障害	男女	27 35	- -	- -							
	09207 心不全	男女	199 204	- -	- -							
	09208 その他の心疾患	男女	11 7	- -	- -							
09300	脳血管疾患	男女	174 181	- -	- -							
	09301 くも膜下出血	男女	10 22	- -	- -							
	09302 脳内出血	男女	59 59	- -	- -							
	09303 脳梗塞	男女	104 97	- -	- -							
	09304 その他の脳血管疾患	男女	1 3	- -	- -							
09400	大動脈瘤及び解離	男女	30 20	- -	1 -							
09500	その他の循環器系の疾患	男女	13 8	- -	- -							
10000	呼吸器系の疾患	男女	324 191	- -	- -							
	10100 インフルエンザ	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	10200 肺炎	男女	97 75	- -	- -							
10300	急性気管支炎	男女	3 -	- -	- -							
10400	慢性閉塞性肺疾患	男女	35 12	- -	- -							
10500	喘息	男女	2 1	- -	- -							
10600	その他の呼吸器系の疾患	男女	187 103	- -	- -							

死因別			年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳
			年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級	年齢階級
	10601	誤嚥性肺炎	男女	96 70	- -	- -							
	10602	間質性肺疾患	男女	62 21	- -	- -							
	10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	男女	29 12	- -	- -							
11000	消化器系の疾患		男女	117 106	- -	- -							
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍		男女	3 7	- -	- -							
11200	ヘルニア及び腸閉塞		男女	22 20	- -	- -							
11300	肝疾患		男女	50 23	- -	- -							
	11301	肝硬変(アルコール性を除く)	男女	22 16	- -	- -							
	11302	その他の肝疾患	男女	28 7	- -	- -							
	11400	その他の消化器系の疾患	男女	42 56	- -	- -							
12000	皮膚及び皮下組織の疾患		男女	4 6	- -	- -							
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患		男女	24 46	- -	- -							
14000	腎尿路生殖器系の疾患		男女	73 78	- -	- -							
14100	糸球体疾患及び腎尿細管 間質性疾患		男女	5 6	- -	- -							
14200	腎不全		男女	50 41	- -	- -							
	14201	急性腎不全	男女	4 5	- -	- -							
	14202	慢性腎臓病	男女	36 27	- -	- -							
	14203	詳細不明の腎不全	男女	10 9	- -	- -							
	14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	男女	18 31	- -	- -							
15000	妊娠、分娩及び産じょく		男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
16000	周産期に発生した病態		男女	1 1	1 1	- -	- -	- -	- -	1 1	- -	- -	- -
16100	妊娠期間及び胎児発育に 関連する障害		男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
16200	出産外傷		男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
16300	周産期に特異的な呼吸障害 及び心血管障害		男女	- 1	- 1	- -	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -
16400	周産期に特異的な感染症		男女	1 -	1 -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -
16500	胎児及び新生児の出血性 障害及び血液障害		男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
16600	その他の周産期に発生した病態		男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
17000	先天奇形、変形及び染色体異常		男女	4 3	- 2	- -	- -	- -	- -	- 2	- -	- -	- -

死因別		年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
17100	神経系の先天奇形	男女	- 1	- 1	- -	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -
17200	循環器系の先天奇形	男女	- 1	- -								
17201	心臓の先天奇形	男女	- 1	- -								
17202	その他の循環器系の先天奇形	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
17300	消化器系の先天奇形	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
17400	その他の先天奇形及び変形	男女	3 1	- 1	- -	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -
17500	染色体異常、他に分類されないもの	男女	1 -	- -								
18000	症状、微候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男女	218 481	- -								
18100	老衰	男女	208 470	- -								
18200	乳幼児突然死症候群	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
18300	その他の症状、微候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男女	10 11	- -								
20000	傷病及び死亡の外因	男女	160 103	- -	- 1	4 1						
20100	不慮の事故	男女	90 69	- -	1 -							
20101	交通事故	男女	6 5	- -	1 -							
20102	転倒・転落・墜落	男女	10 13	- -								
20103	不慮の溺死及び溺水	男女	40 34	- -								
20104	不慮の窒息	男女	11 11	- -								
20105	煙、火及び火炎への曝露	男女	2 1	- -								
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20107	その他の不慮の事故	男女	21 5	- -								
20200	自殺	男女	39 18	- -	- 1	2 1						
20300	他殺	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
20400	その他の外因	男女	31 16	- -	1 -							
22000	特殊目的用コード	男女	37 14	- -								
22100	重症急性呼吸器症候群[SARS]	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
22200	その他の特殊目的用コード	男女	37 14	- -								

表18 性別及び月別乳児死亡数

(人)

区分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不 詳
総 数	5	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-
男	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
女	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-

表19 性別及び生存月数別乳児死亡数

(人)

区分	総 数	1週未満	1~4週未満	4週~2ヶ月未満	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	不詳
総 数	5	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表20 乳児死亡率の年次推移(出生千対)

年次	乳児死亡率			新生児死亡率			早期新生児死亡率		
	全国	県	横須賀市	全国	県	横須賀市	全国	県	横須賀市
H7	4.3	4.5	4.9	2.2	2.4	2.7	1.5	1.8	2.2
H12	3.2	3.4	4.0	1.8	2.1	3.2	1.3	1.6	2.1
H17	2.8	3.1	3.0	1.4	1.7	2.1	1.0	1.1	1.8
H22	2.3	2.6	3.9	1.1	1.3	2.3	0.8	1.0	1.3
H27	1.9	1.9	1.9	0.9	1.0	0.8	0.7	0.8	-
H30	1.9	2.0	1.7	0.9	1.0	1.3	0.7	0.8	1.3
R元	1.9	2.0	2.3	0.9	1.0	1.8	0.7	0.7	1.4
R2	1.8	1.6	0.5	0.8	0.8	-	0.7	0.7	-
R3	1.7	1.4	2.8	0.8	0.8	2.2	0.6	0.6	2.2

5 周産期死亡統計

周産期死亡とは、妊娠満 22 週以降の死産と生後 1 週未満の早期新生児死亡を加えた死亡のことであり、周産期死亡率は出産千対で表されている。

この考え方方は 1950 年以来 WHO によって提唱されてきたもので、これは後期死産と早期新生児死亡は母体の健康状態に影響されやすいという共通点が考えられること及び各国における死産の定義が必ずしも統一されておらず、出生後間もない死産も死産として届出られる国もあり、乳児死亡率の比較も簡単には論じられないことなどを考慮して、この両者をあわせて「出生をめぐる死亡」すなわち「周産期死亡」として総合的に観察して、母子衛生上の重要な指標とするためである。

表21 周産期死亡率の年次推移と全国、神奈川県との比較

(人)

年 次	全 国	神奈川県	横 須 賀 市					
			妊娠満22週以後の		出生後1週未満の		周 産 期 の	
			死 産 数	死産率	死 亡 数	死亡率	死 亡 数	死亡率
H7	7.0	7.5	31	8.5	8	2.2	39	10.6
H12	5.8	6.3	17	4.5	8	2.1	25	6.6
H17	4.8	5.2	12	3.6	6	1.8	18	5.4
H22	4.2	4.8	11	3.6	-	-	11	3.6
H27	3.7	3.9	13	4.9	-	-	13	4.9
H30	3.3	3.4	7	3.0	3	1.3	10	4.3
R元	3.4	3.6	6	2.8	3	1.4	9	4.1
R2	3.2	3.3	4	2.0	-	-	4	2.0
R3	3.4	3.3	3	1.7	4	2.2	7	3.9

6 死 産 統 計

人口動態統計でいう死産とは、妊娠満 12 週以降の死児の出産で、自然死産、人工死産に分けて観察されている。令和3年の死産数は、41 胎で、前年に比べて 1胎、2.5%増加した。死産の内訳は、自然死産と人工死産が、それぞれ 51%、49%を占めている。

表22 自然・人工別及び月別死産胎数

(胎)

区 分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数	41	1	6	1	4	2	7	4	3	2	4	4	3
自然	21	-	2	1	-	1	5	2	2	1	1	3	3
人工	20	1	4	-	4	1	2	2	1	1	3	1	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表23 自然・人工別及び妊娠期間別死産胎数

(胎)

区 分	総 数	12～15週	16～19週	20～21週	22～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36～39週	40週以上
総 数	41	18	18	2	-	-	1	2	-	-
自然	21	7	10	1	-	-	1	2	-	-
人工	20	11	8	1	-	-	-	-	-	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表24 自然・人工別及び母の年齢階級別死産胎数

(胎)

区 分	総 数	15 歳 未 滿	15 歳 19 歳	20 歲 24 歳	25 歳 29 歳	30 歳 34 歳	35 歳 39 歳	40 歳 44 歳	45 歳 49 歳	50 歳 以 上
総 数	41	-	4	4	14	8	11	-	-	-
自然	21	-	-	-	7	6	8	-	-	-
人工	20	-	4	4	7	2	3	-	-	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表25 嫡出子・嫡出でない子別、自然・人工別死産胎数

(胎)

区分	総 数	自 然	人 工	不 明
総 数	41	21	20	-
嫡 出 子	26	20	6	-
嫡出でない子	15	1	14	-

表26 年次別、自然・人工別死産胎数及び率(出産千対)

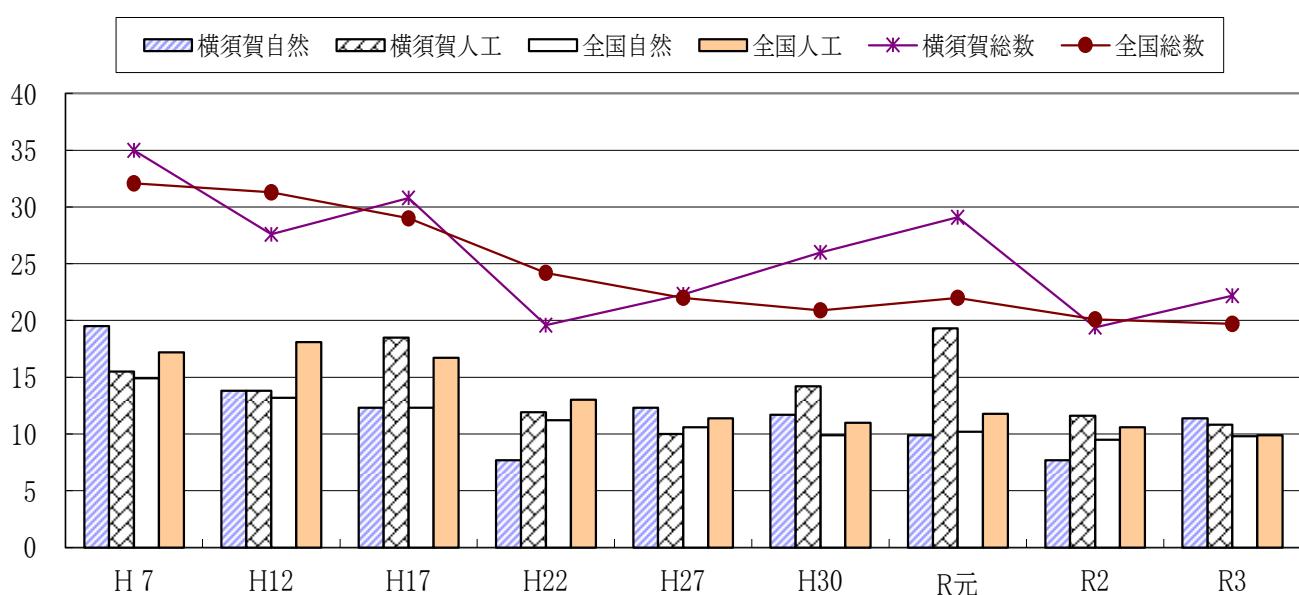
(胎)

年 次	総 数		自 然		人 工		不 明	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
H 7	137	36.0	74	19.5	59	15.5	4	1.1
H12	110	28.2	54	13.8	54	13.8	2	0.5
H17	105	30.8	42	12.3	63	18.5	-	-
H22	61	19.6	24	7.7	37	11.9	-	-
H27	60	22.3	33	12.3	27	10.0	-	-
H30	62	26.0	28	11.7	34	14.2	-	-
R元	65	29.1	22	9.9	43	19.3	-	-
R2	40	19.4	16	7.7	24	11.6	-	-
R3	41	22.2	21	11.4	20	10.8	-	-

図5 自然・人工別死産率(出産千対)の年次推移

年 次	H 7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
横須賀自然	19.5	13.8	12.3	7.7	12.3	11.7	9.9	7.7	11.4
横須賀人工	15.5	13.8	18.5	11.9	10.0	14.2	19.3	11.6	10.8
横須賀総数	35.0	27.6	30.8	19.6	22.3	26.0	29.1	19.4	22.2
全国自然	14.9	13.2	12.3	11.2	10.6	9.9	10.2	9.5	9.8
全国人工	17.2	18.1	16.7	13.0	11.4	11.0	11.8	10.6	9.9
全国総数	32.1	31.3	29.0	24.2	22.0	20.9	22.0	20.1	19.7

自然・人工別死産率(出産千対)



7 婚姻統計

人口動態統計における婚姻は、戸籍法に基づいて届出のあった法律婚のみであり、事実婚は含まれない。令和3年の婚姻件数は、1,215 件で前年に比べて 147 件、10.8% 減少した。人口千対の婚姻率は 3.2 である。

図6 婚姻率(人口千対)の年次推移

年 次	H 7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
全 国	6.4	6.4	5.7	5.6	5.1	4.7	4.8	4.3	4.1
神奈川県	7.6	7.3	6.5	6.1	5.4	5.0	5.1	4.4	4.3
横須賀市	6.0	6.5	5.6	5.0	4.3	4.1	3.8	3.5	3.2

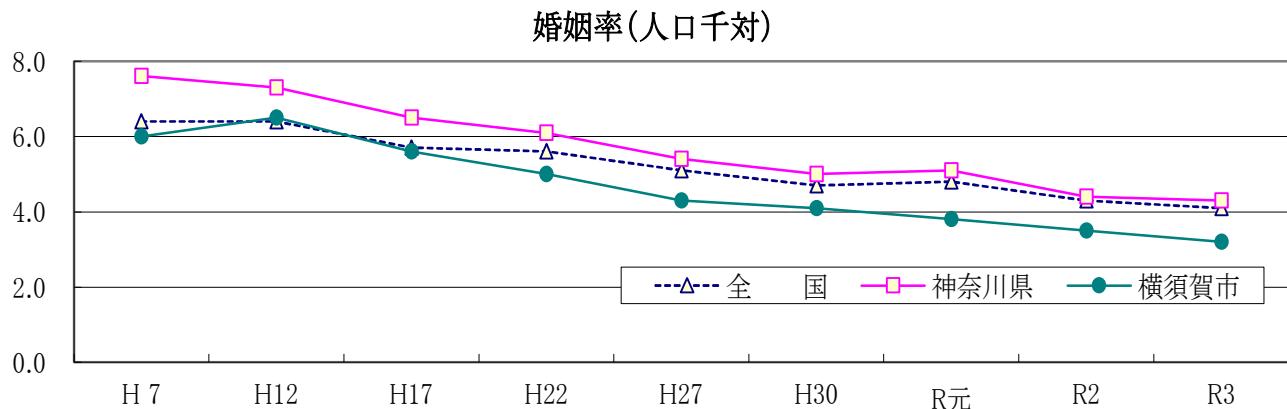


表27 月別婚姻数

(件)

総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
1,215	112	87	153	100	108	94	101	105	68	57	122	108

8 離婚統計

令和3年の離婚件数は 581 件で前年に比べて 49 件、7.8% 減少した。人口千対の離婚率は 1.5 である。

図7 離婚率(人口千対)の年次推移

年 次	H 7	H12	H17	H22	H27	H30	R元	R2	R3
全 国	1.6	2.1	2.1	2.0	1.8	1.7	1.7	1.6	1.5
神奈川県	1.8	2.2	2.1	2.0	1.8	1.7	1.7	1.5	1.5
横須賀市	1.8	2.2	2.2	2.1	1.8	1.8	1.7	1.6	1.5

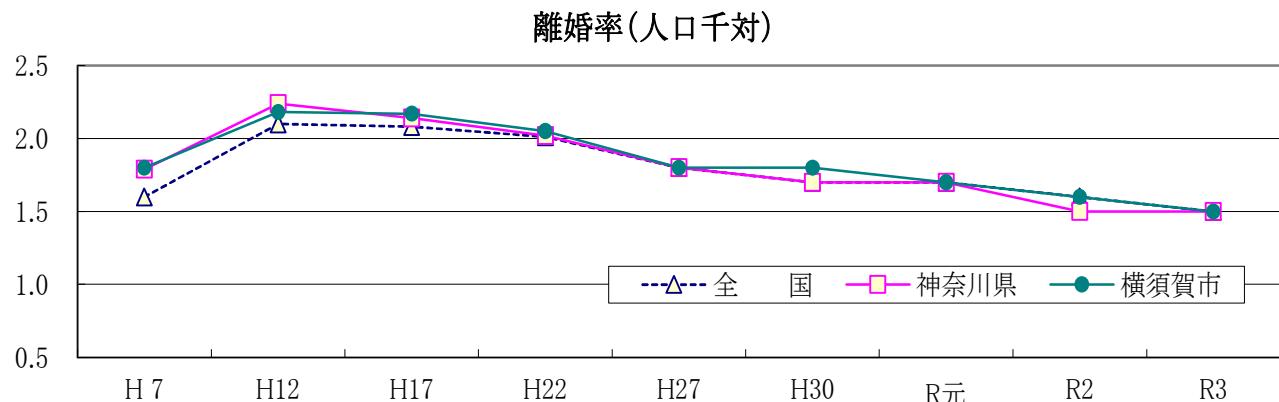


表28 月別離婚数

(件)

総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
581	50	60	69	60	37	43	44	44	52	38	39	45

注)本表の表頭に掲げた月は離婚の月であって、協議離婚については届出月、調停・審判・和解・請求の認諾・判決離婚については、成立または確定の月である。

9 母体保護統計

この統計は母体保護法の規定に基づいて当該年度に医師から届出られた不妊手術及び人工妊娠中絶の実施報告をもとにして作成したものである。令和3年度の不妊手術件数は1件である。

また、令和3年度に届出のあった人工妊娠中絶件数は355件で前年より111件、23.8%減少した。

表29 不妊手術件数及び率の年度推移

年 度	件 数 (件)			率 (人口10万対)		
	総 数	男	女	総 数	男	女
H7	4	-	4	0.9	-	1.9
H12	5	-	5	1.2	-	2.3
H17	5	-	5	1.2	-	2.4
H22	4	-	4	1.0	-	1.9
H27	3	-	3	0.7	-	1.5
H30	2	-	2	0.3	-	0.5
R元	3	-	3	0.8	-	1.5
R2	1	-	1	0.2	-	0.5
R3	1	-	1	0.3	-	0.5

表30 令和3年度妊娠期間別及び年齢階級別人工妊娠中絶件数 ()は総数に対する百分率

(件)

区 分	総 数	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	不 詳
総 数	355	37 (10.4%)	79 (22.3%)	76 (21.4%)	72 (20.3%)	59 (16.6%)	31 (8.7%)	1 (0.3%)	- (0.0%)	- (0.0%)
満 7 週 以 前	237 (66.8%)	19	52	53	49	37	26	1	-	-
満 8 週 ~ 満11週	112 (31.5%)	17	26	21	23	21	4	-	-	-
満12週 ~ 満15週	3 (0.8%)	-	1	1	-	1	-	-	-	-
満16週 ~ 満19週	2 (0.6%)	-	-	1	-	-	1	-	-	-
満20週 ~ 満21週	1 (0.3%)	1	-	-	-	-	-	-	-	-
不 詳	- (0.0%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表31 人工妊娠中絶件数及び率の年度推移

年 度	件 数 (件)				率 (女子人口千対)		
	総 数	妊娠満11週 以 前	妊娠満12週 以 後	不 詳	総 数	妊娠満11週 以 前	妊娠満12週 以 後
H7	787	710	77	-	3.7	3.3	0.4
H12	893	817	76	-	4.2	3.8	0.4
H17	859	837	22	-	4.0	3.9	0.1
H22	683	658	25	-	3.2	3.1	0.1
H27	574	564	10	-	2.8	2.8	0.1
H30	495	482	13	-	2.5	2.4	0.1
R元	472	467	5	-	2.4	2.4	0.0
R2	466	461	5	-	2.4	2.4	0.0
R3	355	349	6	-	1.8	1.8	0.0

第2章 医療統計

1 病院報告統計

表32 病院報告統計(Ⅰ)

(床)または(人)

病院・病床の種類	病院数			病床数			在院患者数		新入院患者数		退院患者数		外来患者数		病床利用率	平均在院日数	病床回転数
	2年末	3年末	増△減	2年末	3年末	増△減	年間延数	1日平均	年間総数	1日平均	年間総数	1日平均	年間総数	1日平均			
総数	12	12	-	3,271	3,163	△ 108	747,153	2,047.0	40,818	111.8	40,833	111.9	1,236,030	3,386.4	64.7	18.3	19.9
精神病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
結核療養所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般病院	12	12	-	3,271	3,163	△ 108	747,153	2,047.0	40,818	111.8	40,833	111.9	1,236,030	3,386.4	64.7	18.3	19.9
精神病床	-	-	-	376	362	△ 14	108,904	298.4	683	1.9	1,142	3.1	-	-	82.4	119.3	3.1
感染症病床	-	-	-	6	6	-	8,983	24.6	811	2.2	636	1.7	-	-	410.0	-	-
結核病床	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
療養病床	-	-	-	445	445	-	114,046	312.5	306	0.8	541	1.5	-	-	70.2	269.3	1.4
一般病床	-	-	-	2,444	2,350	△ 94	515,220	1,411.6	39,018	106.9	38,514	105.5	-	-	60.1	13.3	27.4

表33 病院報告統計(Ⅱ)

(床)または(人)

病院名	項目	許可病床数	在院患者延数	新入院患者数	退院患者数	外来患者延数	在院患者数 1日平均	新入院患者数 1日平均	退院患者数 1日平均	外来患者数 1日平均	年間病床利用率 (%)	平均在院日数	年間病床回転数	
1 A病院		99	31,208	1,369	1,365	63,861	85.5	3.8	3.7	175.0	86.4	22.8	2.0	16.0
2 B病院		482	68,540	5,118	5,132	119,736	187.8	14.0	14.1	328.0	39.0	13.4	1.7	27.2
3 C病院		740	193,054	20,033	20,041	420,567	528.9	54.9	54.9	1,152.2	71.5	9.6	2.2	38.0
4 D病院		23	3,596	588	586	175,213	9.9	1.6	1.6	480.0	43.0	6.1	48.7	59.8
5 E病院		182	56,196	1,319	1,323	36,266	154.0	3.6	3.6	99.4	84.6	42.5	0.6	8.6
6 F病院		198	55,577	2,584	2,572	99,255	152.3	7.1	7.0	271.9	76.9	21.6	1.8	16.9
7 G病院		287	71,290	1,099	1,078	87,330	195.3	3.0	3.0	239.3	68.0	65.5	1.2	5.6
8 H病院		100	9,366	1,204	1,213	53,620	25.7	3.3	3.3	146.9	25.7	7.8	5.7	46.8
9 I病院		277	82,431	1,034	1,017	48,297	225.8	2.8	2.8	132.3	81.5	80.4	0.6	4.5
10 J病院		300	68,575	175	185	7,937	187.9	0.5	0.5	21.7	62.6	381.0	0.1	1.0
11 K病院		58	19,842	4	2	505	54.4	0.0	0.0	1.4	93.8	6,614.0	0.0	0.1
12 L病院		417	87,478	6,291	6,319	123,443	239.7	17.2	17.3	338.2	57.5	13.9	1.4	26.3
合計		3,163	747,153	40,818	40,833	1,236,030	2,047.0	111.8	111.9	3,386.4	-	-	-	-
各年次における 1病院あたりの 平均	R元	273	68,867	3,816	3,815	108,886	188.7	10.4	10.5	298.3	69.2	18.0	1.6	20.3
	R2	273	63,673	3,454	3,456	96,938	174.0	9.4	9.4	264.9	63.8	18.4	1.5	19.8
R3		264	62,263	3,402	3,403	103,003	170.6	9.3	9.3	282.2	64.7	18.3	1.7	19.9

表34 病床の規模別、一般病院の新入院・退院患者及び外来患者数

(人)

病床の規模	病院数	新入院患者数		退院患者数		外来患者数	
		年間総数	1日平均	年間総数	1日平均	年間総数	1日平均
総 数	12	40,818	111.8	40,833	111.9	1,236,030	3,386.4
20~29	1	588	1.6	586	1.6	175,213	480.0
30~39	-	-	-	-	-	-	-
40~49	-	-	-	-	-	-	-
50~99	2	1,373	3.8	1,367	3.7	64,366	176.3
100~149	1	1,204	3.3	1,213	3.3	53,620	146.9
150~199	2	3,903	10.7	3,895	10.7	135,521	371.3
200~299	2	2,133	5.8	2,095	5.7	135,627	371.6
300~399	1	175	0.5	185	0.5	7,937	21.7
400~499	2	11,409	31.3	11,451	31.4	243,179	666.2
500~999	1	20,033	54.9	20,041	54.9	420,567	1,152.2

表35 病床利用率の月別推移(各月末現在)

(%)

月	病床利用率	一般病院	一般病院				
			精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床
1	62.2	62.2	76.3	1,066.7	-	71.0	55.9
2	59.8	59.8	77.1	466.7	-	70.1	54.3
3	60.4	60.4	75.8	350.0	-	70.6	55.3
4	59.9	59.9	77.9	466.7	-	68.5	54.4
5	63.1	63.1	73.1	533.3	-	70.1	59.1
6	63.4	63.4	82.2	433.3	-	70.6	58.2
7	60.9	60.9	80.1	516.7	-	69.4	55.2
8	63.4	63.4	83.2	750.0	-	70.8	57.1
9	64.3	64.3	76.5	350.0	-	70.6	60.5
10	62.2	62.2	80.7	116.7	-	70.1	57.7
11	66.0	66.0	84.3	50.0	-	67.0	63.1
12	56.8	56.8	85.1	50.0	-	68.1	50.3

2 医療施設

表36 年度別医療施設数

年度	病院				一般診療所	歯科診療所	薬局
	総数	精神科病院	結核療養所	一般病院			
H24	12	-	-	12	348	249	183
H25	12	-	-	12	337	252	180
H26	13	-	-	13	327	240	182
H27	12	-	-	12	327	238	188
H28	12	-	-	12	322	236	188
H29	12	-	-	12	320	233	185
H30	12	-	-	12	320	233	186
R元	12	-	-	12	323	230	193
R2	12	-	-	12	315	229	193
R3	12	-	-	12	317	222	192

表37 年度別、病床の種類別許可病床数及び率(人口 380,492人)

年度	全病床数(床)	病院(床)				一般診療所(床)		歯科診療所(床)	率(人口10万対)					
		総数	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床		全病床	病院	一般診療所	歯科診療所		
H24	3,628	3,382	366	-	6	2,494	516	245	-	1	884.3	824.4	59.7	0.2
H25	3,628	3,382	366	-	6	2,494	516	245	-	1	891.4	831.0	60.2	0.2
H26	3,667	3,416	366	-	6	2,490	554	250	-	1	906.7	844.7	61.8	0.2
H27	3,503	3,278	366	-	6	2,410	496	225	-	0	867.8	812.1	55.7	0.0
H28	3,503	3,278	376	-	6	2,451	445	225	-	0	872.9	816.9	56.1	0.0
H29	3,498	3,273	376	-	6	2,446	445	225	-	0	879.5	822.9	56.6	0.0
H30	3,470	3,271	376	-	6	2,444	445	199	-	0	880.6	830.1	50.5	0.0
R元	3,470	3,271	376	-	6	2,444	445	199	-	0	888.5	837.5	51.0	0.0
R2	3,396	3,218	376	-	6	2,391	445	178	-	0	881.5	835.3	46.2	0.0
R3	3,341	3,163	362	-	6	2,350	445	178	-	0	878.1	831.3	46.8	0.0

表38 令和3年度開設者別、施設の種類別医療施設数

区分		病院	一般診療所	歯科診療所
総数		12	317	222
国	厚生労働省	-	-	-
	文部科学省	-	-	-
	その他	2	14	-
都道府県		-	2	-
市町村		2	8	-
日赤		-	-	-
健康保険組合及びその連合会		-	2	-
共済組合及びその連合会		1	-	-
医療法人		2	146	52
学校法人		1	2	-
公益法人		4	24	2
会社		-	2	-
その他法人		-	2	-
個人		-	115	168

注) 休止状況にある医療施設含む。

表39 年度別施設当たりの人口及び率(人口380,492人)

年度	施設当たりの人口 (人)					率 (人口10万対)				
	病院				一般診療所	歯科診療所	病院			
	総数	精神科病院	結核療養所	一般病院			総数	精神科病院	結核療養所	一般病院
H24	34,188	-	-	34,188	1,179	1,648	2.9	-	-	2.9
H25	33,916	-	-	33,916	1,208	1,615	2.9	-	-	2.9
H26	31,109	-	-	31,109	1,237	1,685	3.2	-	-	3.2
H27	33,638	-	-	33,638	1,234	1,696	3.0	-	-	3.0
H28	33,440	-	-	33,440	1,246	1,700	3.0	-	-	3.0
H29	33,145	-	-	33,145	1,243	1,707	3.0	-	-	3.0
H30	32,838	-	-	32,838	1,231	1,691	3.0	-	-	3.0
R元	32,546	-	-	32,546	1,209	1,698	3.1	-	-	3.1
R2	32,106	-	-	32,106	1,223	1,682	3.1	-	-	3.1
R3	31,708	-	-	31,708	1,200	1,714	3.2	-	-	3.2

表40 年度別病院の許可病床当たりの人口及び率(人口380,492人)

年度	病床当たりの人口 (人)					率 (人口10万対)				
	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床
H24	1,121	-	68,377	164	795	89.2	-	1.5	607.9	125.8
H25	1,112	-	67,832	163	789	89.9	-	1.5	612.8	126.8
H26	1,105	-	67,404	162	730	90.5	-	1.5	615.7	137.0
H27	1,103	-	67,276	167	814	90.7	-	1.5	597.0	122.9
H28	1,067	-	66,881	164	902	93.7	-	1.5	610.8	110.9
H29	1,058	-	66,289	163	894	94.5	-	1.5	615.0	111.9
H30	1,048	-	65,677	161	886	95.4	-	1.5	620.2	112.9
R元	1,039	-	65,092	160	878	96.3	-	1.5	625.8	114.0
R2	1,025	-	64,212	161	866	97.6	-	1.6	620.6	115.5
R3	1,051	-	63,415	161	855	95.1	-	1.6	617.6	117.0

表 41 第2種感染症指定医療機関

所 在 地	横須賀市立市民病院(横須賀市長坂1丁目3番2号)
指 定 日	平成 11 年4月1日
建 物 面 積	485.38 m ²
指 定 病 床 数	6床
「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症患者の入院治療を目的として、横須賀市立市民病院東棟5階に開設されている。	

表 42 年度別病種別入院患者調査

年 度	赤 痢	急 性 灰 白 髄 炎	ジフテ リア	腸チフス	パラチフス	コレラ	新型 インフル エンザ	新型 コロナ ウイルス	計
H26	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H27	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R1	-	-	-	-	-	-	-	14	14
R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 新型コロナウイルス感染症患者の入院診療は、専用病床（一般病床）で行った。

(付録) 保健所等保健衛生行政の沿革

- 昭和 19 年 10 月 昭和12年から設置されていた横須賀健康相談所が県立横須賀保健所となった。
- 〃 22 年 7 月 機構改革により衛生部は、保健課、清掃課、保健所をもって構成
- 〃 23 年 4 月 横須賀市は政令市として県立横須賀保健所の移管を受け市立横須賀保健所として発足
- 〃 27 年 6 月 機構改革により厚生部と名称を変更し、衛生課、清掃課、民生課、保健所、市立坂本病院をもって構成
- 〃 27 年 10 月 市立横須賀保健所が佐野1丁目から米が浜通2丁目7番地に庁舎を移転した。
- 〃 29 年 2 月 機構改革により再び衛生部と名称を変更し、衛生課、保健所、健民課、市立坂本病院及び清掃課をもって構成
- 〃 31 年 9 月 機構改革により、衛生課、保健所、市立坂本病院と新たに性病診療所を併設した。
- 〃 37 年 7 月 性病診療所は一般診療を加え日の出診療所と名称を変更し、市立病院の直轄に移した。
- 〃 38 年 12 月 市立武山病院を開設した。
- 〃 39 年 8 月 北部保健所(U4型)を新設し、国鉄横須賀駅以北の地区を担当し、市立横須賀保健所は中央保健所(U2型)と名称を変更した。
- 〃 41 年 4 月 機構改革により衛生部は、衛生課、中央保健所、北部保健所、市立坂本病院と新たに衛生試験所を設置した。
- 〃 41 年 12 月 野比火葬場を廃止した。
- 〃 43 年 9 月 衛生課が中央保健所から本庁舎へ移転した。
- 〃 46 年 4 月 市立武山病院は、市立市民病院に名称変更した。
- 〃 47 年 4 月 機構改革により、公害対策課が新設された。
- 〃 48 年 4 月 衛生部衛生課に献血事務所が新設された。
- 〃 48 年 8 月 中央保健所改築工事に伴い、市内汐入町に仮庁舎を建て、これに移転し業務を行った。
- 〃 49 年 9 月 中央保健所改築工事竣工に伴い、再び米が浜通2丁目7番地に移転し、新庁舎で業務を開始した。
- 〃 50 年 4 月 保健所の型別、人口別格付の変更により、中央保健所はU1型、北部保健所はU5型となった。
- 〃 52 年 4 月 南部保健所(U4型)を新設し、中央保健所管内の久里浜行政センター及び浦賀・北下浦支所管内を担当し、中央保健所はU2型となった。
- 〃 52 年 6 月 救急医療センター(診療科目:内科、小児科及び外科)を田戸台36番地1に新設した。
- 〃 53 年 4 月 機構改革により保健衛生部と名称を変更し、保健衛生課、中央保健所、北部保健所、南部保健所、衛生試験所、市立坂本病院及び救急医療センターをもって構成
- 〃 55 年 3 月 献血事務所を廃止した。

- 昭和 55 年 4 月 救急医療センターが田戸台36番地1から三春町2丁目17番地へ新築移転した。
- 〃 56 年 3 月 浦郷火葬場を廃止した。
- 〃 59 年 3 月 市立坂本病院を廃止した。
- 〃 59 年 4 月 市立市民病院に伝染病隔離病舎が新設された。
北部保健所が船越6丁目77番地から船越6丁目5番地に庁舎を移転した。
- 〃 61 年 4 月 西保健福祉センターを新設した。
- 平成 2 年 2 月 坂本火葬場を休止した。
- 〃 5 年 6 月 坂本火葬場の名称を市立中央斎場とし、運営を開始した。また、浦賀火葬場の名称を市立浦賀火葬場とした。
- 〃 8 年 4 月 機構改革により、保健衛生部と福祉部を統合し保健福祉部とした。
- 〃 8 年 9 月 優生保護法の改正に伴い、優生保護相談所を廃止した。
- 〃 9 年 4 月 地域保健法全面施行に伴う機構改革により、中央・北部・南部の3保健所を統合し、横須賀市保健所(U1型)とした。
- 〃 10 年 4 月 機構改革により、健康福祉部に名称を変更した。
- 〃 11 年 3 月 市立市民病院の伝染病隔離病舎を廃止した。
- 〃 11 年 4 月 市立市民病院を第二種感染症指定医療機関として指定した。
- 〃 11 年 10 月 児童福祉課所管の子育て支援センター愛らんどよこすかが保健所内に開設された。
- 〃 13 年 1 月 保健所及び中央健康福祉センターは、米が浜通2丁目7番地から西逸見町1丁目38番地11へ庁舎を移転、ウェルシティ市民プラザで業務を開始した。また、同施設に保健所健康づくり課の運営する健康増進センターを新設した。
- 〃 13 年 4 月 4月1日付で中核市へ移行した。
- 〃 14 年 4 月 子育て支援課所管の子ども虐待予防相談センター(YCAP)をウェルシティ市民プラザに開設した。
- 〃 14 年 7 月 国立横須賀病院が本市に経営移譲され、市立うわまち病院として開設した。
- 〃 16 年 4 月 機構改革により、健康福祉部から病院を独立させ病院管理部を設置した。中央健康福祉センター所管の高齢者虐待防止センター(YEAP)をウェルシティ市民プラザに開設した。
- 〃 17 年 4 月 機構改革により、救急医療センターを保健所総務課から健康福祉総務課へ移管した。
こども育成部こども健康課を新設し、4健康福祉センターは施設名称となった。高齢者虐待防止センター(YEAP)は長寿社会課が所管し、長寿社会課分室としてウェルシティ市民プラザ内に設置した。
- 〃 18 年 2 月 衛生試験所は、米が浜通2丁目7番地から日の出町2丁目14番地に新築移転、名称を横須賀市健康安全科学センターとし、業務を開始した。
- 〃 18 年 4 月 横須賀市児童相談所開設に伴い、子育て支援課所管の子ども虐待予防相談センター(YCAP)を廃止した。
- 〃 19 年 4 月 高齢者虐待防止センター(YEAP)を含む長寿社会課分室がウェルシティ市民プラザから本庁へ移転した。

- 平成 20 年 4 月 こども健康課がウェルシティ市民プラザから、はぐくみかんへ移転した。
- 〃 21 年 5 月 横須賀市動物管理所は、公郷町1丁目26番地から浦郷町5丁目2931番地へ移転し、名称を動物愛護センターとした。
- 〃 22 年 4 月 病院管理部を健康福祉部に統合し地域医療推進課を新設、事務室をウェルシティ市民プラザ内に設置した。保健所健康づくり課に担当課長(疾病予防担当)を配置した。
- 〃 23 年 4 月 機構改革により、健康福祉部を廃止し健康部と福祉部を新設した。
保健所は保健所健康づくり課と保健所生活衛生課とし、健康総務課、地域医療推進課、健康安全科学センターと合わせて健康部とした。
- 〃 24 年 4 月 浦賀火葬場を廃止し、火葬業務を中央斎場に統合した。
- 〃 26 年 4 月 救急医療センターを三春町2丁目17番地から新港町1番地11へ新築移転した。
- 〃 27 年 4 月 地域医療推進課に担当課長(市立病院担当)、保健所健康づくり課に担当課長(生涯現役推進担当)を配置した。
- 〃 31 年 4 月 機構改革により、保健所健康づくり課の担当課長(生涯現役推進担当)を廃止し、担当課長(健康対策担当)を配置した。
地域医療推進課の担当課長(市立病院担当)を廃止し、市立病院課とし、担当課長(新市立病院建設担当)を配置した。
- 令和 2 年 2 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、保健所に帰国者・接触者相談センターを設置した。
- 〃 2 年 3 月 新型コロナウイルス感染防止のため、すこやかんを休館した。
(令和3年3月まで。令和3年度は天井改修工事のため休館)
- 〃 2 年 4 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、救急医療センターに横須賀PCRセンターを設置した。
- 〃 2 年 7 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、担当部長(疾病予防担当)、担当課長(防疫企画担当)を配置した。
- 〃 2 年 11 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、横須賀共済病院に横須賀第2PCRセンターを、市立うわまち病院に横須賀小児PCRセンターを設置した。
- 〃 2 年 12 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、救急医療センターに振り分け外来を設置した。
- 〃 3 年 4 月 機構改革により、地域医療推進課を廃止し、所管事務を健康総務課と福祉部地域福祉課に移管した。
- 〃 3 年 6 月 新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種への対応のため、担当課長(防疫企画担当)に加えて、担当部長(コロナワクチン担当)、担当課長(防疫総務担当)担当課長(防疫情報システム担当)を配置した。
- 〃 3 年 8 月 機構改革により福祉、健康、こどもに関する事務を所管する部の上位に新たに民生局を設置し、民生局内の部を民生局福祉部、民生局健康部、民生部こども育成部、民生局こども家庭支援センターとした。
- 〃 4 年 4 月 機構改革により、民生局内の組織を再編した。
・保健所健康づくり課を廃止し、健康増進課、健康管理支援課、保健所企画課
保健所保健予防課を配置した。
・福祉部健康長寿課を廃止し、主管事務を福祉こども部と健康部に移管し、
健康部では、健康増進課と健康管理支援課にそれぞれ移管した。
・こども育成部こども健康課を廃止し、所管事務を健康部とこども家庭支援センターに

移管し、健康部には新たに地域健康課(4健康福祉センターを含む)を配置した。
・福祉部の健康保険課を健康部に配置した。
・健康安全科学センターを保健所に配置し、名称を保健所健康安全科学センターとした。

〃 4 年 10 月 防疫総務担当課、防疫情報システム担当課を廃止し、職員及び所管事務を
防疫企画担当課へ統合した。

職員現員数（保健衛生関係）

(令和4年4月1日現在)

所属名	部長		課長				係長・主査								班長	担当者												合計					
	一般事務	医師	一般事務	化学技術	医師	臨床検査技師	保健師	一般事務	建築技術	化学技術	薬剤師	管理栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	歯科衛生士	獣医師	保健師	技能労務	一般事務	建築技術	機械技術	電気技術	化学技術	薬剤師	管理栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	歯科衛生士	獣医師	理学療法士	看護師	保健師	技能労務
健康総務課	1	1						3										5							1				1		12		
中央斎場								1											1	1										3	6		
市立病院課			2					2	1										5	1	1	1									13		
健康増進課			1	1								1		1			2	4						4		5	1	3		23			
健康管理支援課				2	1	2						1	1				1	4						1	4			2	7	26			
地域健康課						1	1										1	1											3	7			
中央健康福祉センター																		1												9	10		
北健康福祉センター																		1												3	4		
南健康福祉センター																		2												8	10		
西健康福祉センター																		1												3	4		
健康保険課			1					6										34													41		
保健所企画課	1	2	1			3						1						12				2							1	1	24		
保健所保健予防課			1			1											2	4											1	10	19		
保健所生活衛生課				1								1		1		1		1				8				10			4	27			
保健所健康安全科学センター						1	1	1				2					1				4				9			1		20			
職員合計	1	1	8	1	4	1	2	20	1	1	1	2	1	4	1	1	11	1	72	1	1	1	4	10	5	5	9	5	10	1	6	47	7246